

平成 28 年度南予地方局予算の実施状況（H29. 3. 31 現在）

1 予算事項名 南予の誇れる遺産PR事業費

2 事業期間 平成 28 年度～平成 29 年度

3 所 管 総務企画部地域政策課

4 事業概要

南予地方局管内には、平成 26 年 12 月に国の重要文化財に指定された「長浜大橋」を始めとした歴史的・伝統的な遺産(＝「南予の誇れる遺産」)が各地に点在している。

27 年度末に開幕する「えひめいやしの南予博 2016」に合わせ、「南予の誇れる遺産」を幅広い年代にPRすることにより、県内外から南予への集客を向上させ、地域の観光振興を図るとともに、遺産の魅力を現場で体感することにより郷土文化への理解を深めてもらう。【平成 28 年度予算額 1,057 千円】

5 28 年度の事業実施状況

(1) マップ及び遺産カードの作成

南予の誇れる遺産を 88 箇所選定し、それぞれの位置とその価値や魅力を紹介したマップ(3,000 部)及び施設の役割や構造等を紹介したカード(8,800 枚 @88 箇所×100 枚)を作成し、管内道の駅等 30 箇所において配布している(カードは、施設との自撮写真の提示により、7/1(金)から引き換えを開始)。3 月末時点で、マップは約 2,500 部(約 83%)、カードは約 3,400 枚(約 39%)配布済。

(2) イベントの開催

①「南予の誇れる遺産博士」の認定

えひめいやしの南予博 2016 が閉幕する 11 月 20 日に、全 88 箇所を巡った方を対象に「南予の誇れる遺産博士」の認定式を実施し、14 名を表彰。その後、3 月末時点では計 26 名が達成。

②フォトコンテストの開催

遺産 88 箇所の写真(周遊時)を県内外から広く募集した結果、21 名の応募(複数応募可能のため写真の応募総数は 38 点)があり、優秀作品についてはえひめいやしの南予博 2016 のクロージングイベント及び管内施設においてパネル展示。

③夏休みの研究作品の募集

遺産に興味を持ってもらうため、管内 7 校の小学生を対象に「南予の誇れる遺産」を題材とした研究作品を募集した結果、計 358 名の応募があり、優秀作品についてはえひめいやしの南予博 2016 のクロージングイベント及び管内施設においてパネル展示。

(3) 広報

①マスコミへのプレスリリース、市町広報誌への掲載のほか、フェイスブック、県ホームページ、ポスター及びチラシの配布・掲示により、事業内容等について、広くPRを実施。

②7/13(水) 泉小学校(鬼北町)の 5、6 年生を対象に、南予遺産 88 箇所にかかる学習会を開催し、うち学校近隣にある鬼北町庁舎及び興野々橋については、現地見学を行った(取組み内容は、NHK 宇和島報道室及び宇和島ケーブルテレビで放送された)。

■マップ



■えひめいよしの南予博 2016 のクロージングイベントにおけるパネル展示
及び南予の誇れる遺産の認定式



■鬼北町立泉小学校での学習会 開催状況

